

昨年度好評につき、今年度も開催決定！

平成29年度

人材育成基本方針策定

研修体系設計支援セミナー

ご好評により
今年度も
実施！

先着
15
名様

忙しい人事部門に最適！1日でポイントが学べます

設計時に活用できるツールが入手できます

オープン形式で他団体との情報交換ができます

昨年度参加された方の100%が「参考になった」と回答

昨年度全国の地方自治体参加者から高い評価があり、今年度も実施が決定！
セミナー終了後、その場での個別相談(後日メールフォロー等)の特典あり
是非この機会をお見逃しなく！

■ 日時 : 平成29年 8月31日(木) 9:00~17:00

■ 会場 : 弊社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区京橋三丁目9番5号 永井ビル6階

■ 費用 : 21,600円/人(消費税込)

■ 申込 : 同封の申込書にご記入の上、弊社宛にFAXでお申込みください。
※ 申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます

～ これからの地方自治体に相応しい事業をつくる ～
“人材育成基本方針”の策定と“研修体系”を設計するポイントが学べます

開催概要・プログラム

参加要領

- ・各自治体のご担当者様にお集まりいただくオープン形式です。
- ・今回は15名様限定のため、申込先着順で定員になり次第締め切らせていただきます。
- ・原則として1日通しでのご参加をお願いいたします。
- ・各種制度や人事行政などのデータをご持参いただくと、より効果的です。
- ・お支払方法やご持参いただきたいものは、お申込み後にご連絡いたします。

人材育成基本方針

総合計画と行財政計画と人材育成基本方針、また既に存在する各種人事制度の関係性から、人材育成基本方針の位置付けと策定内容に必要なことを確認します。

標準的な策定手順と、これからの人材育成基本方針の在り方とその策定手順を確認します。

研修体系の設計

研修は、人材育成基本方針と現状とのギャップを埋めるための手段です。つまりは現状分析が設計のカギを握ります。その内容を確認します。

階層別はどの層に行うのが適切か、集合研修と職場研修(OJT)は、どのようにすみ分けて考えるか、各種人事制度と研修をどのように位置付けるかを確認します。

カリキュラム

1. 人材育成基本方針の位置付け
 - (1) 地方自治体の3つの戦略について考える
 - (2) 各種人事制度と関係を整理する
 - (3) 人材育成基本方針に必要なこと
2. 人材育成基本方針の作成手順
3. 研修体系設計時の現状分析の方法
 - (1) 人員構成・配置数・給与など
 - (2) マネジメント・組織風土・環境
 - (3) 等級/年齢/性別/職種と能力
4. 研修体系設計の基本
 - (1) 実施部門から考える
 - (2) 部門と人事部門の役割から考える
 - (3) 人事の各種制度から考える
5. 研修体系設計の5つの工程
 - (1) 研修体系設計
 - (2) 研修設計



株式会社 行政マネジメント研究所 専務取締役

徳田 貴史

大学卒業後、商社の技術営業、情報サービス会社のSE、大手総合経営コンサルティング会社で人材開発・組織開発・事業開発のコンサルティングを担当し、経営大学院大学運営会社の執行役員企画本部長に就任。平成20年より地方自治体向けコンサルティングの業務に携わり、平成22年(株)行政マネジメント研究所関西支社長、平成23年同社取締役、平成25年同社専務取締役就任。地方自治体の人材育成、組織開発、制度改定など数多くのプロジェクトを手掛ける。